



データボード ④7

- ① 三重県四日市市智積町
- ② 延長約2.5km, 幅員1m, 水深約0.5m
- ⑤ コイの放流式, 写生・習字大会

「智積養水」は、住民の生活用水や農業用水として昔から大切に利用されてきたところから「養水」と名付けられているが、近年の上水道の普及とともに、その利用価値が低下し、歴史的な重みも忘れ去られ、ごみなどが沈み汚れが目立ってきた。

このため、以前の美しい流れを甦らせようと、昭和四十七年から地元の自治会が町内の美化運動に取り組むなかで、川の清掃も行っている。

また、子供会の手でコイの放流が続けられ、「鯉の住む町」としても有名になっている。子供会では廃品回収などで資金を作り、コイに餌を与えたり、川の清掃を行っているが、こうした活動は子供たちの水質保全への意識高揚や情操教育に役立っている。